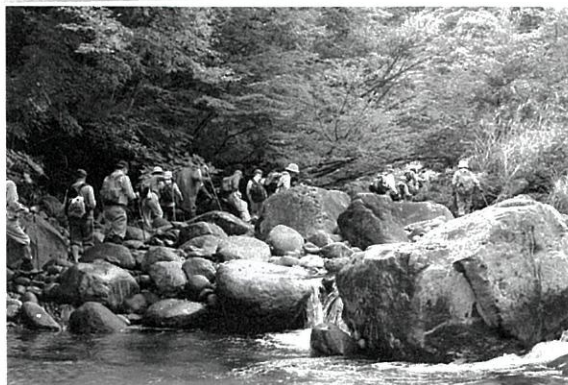


平成25年度主催・共催事業報告

あらかわ自然楽校



4月20日(土)	仁田沼の水芭蕉観察
6月29日(土)	ホタル観察
8月24日(土)	鎌沼探訪
10月12日(土)	荒川・天沼のへつり探訪

第1回は15人が参加し、ショジョウバカマやカタクリの咲く中を、男沼を経由して仁田沼に向いました。今年は10万株と言われるミズバショウの花(苞)が満開で、沢山の人が訪れました。想いの滝から女沼に向い、湖畔で昼食をとりました。

第2回のホタル観察会は、雨で中止となりました。

第3回は13人が参加しました。高原の灌木地帯を潜り抜け草原に出ました。森林限界付近のオオシラビソは冬の風雪のため、北・西側の枝がなく東・南側へ枝が伸びていました。木道を西へ歩き姥ヶ原へ向かい、駕籠山

稲荷方面に少し入ったところでお地藏さんを見つけ、鎌沼のほとりで昼食をとりました。ここには、人に慣れたカルガモの親子がいて、食事をしていると食べ物をねだりに来て、人懐っこくかわいい雛と親鳥でした。草原では藍色のリンドウ、山道では白く球形をしたシラタマノキ、ウスユキソウの仲間が花をつけていたのを観察しました。下山は予定していた吾妻小富士の雄大な火口跡と一切経の噴煙を眺めながら車まで戻りました。お天気にも恵まれ初秋の吾妻山、鎌沼を堪能することができました。

第4回は19人が参加しました。第5から第1堰堤まで右岸の工事中の道を歩きました。昭和9年まで使われた旧道の石垣や茶屋の跡、第1堰堤構築時のトロッコなど眺め楽に行きました。その後は5～6回膝までの流れを、右に左に渡り、岩によじ登り、天沼のへつりにたどりつきました。曇っていたのでコバルトブルーの色が弱かったが、イワナが沢山泳いでいました。栗を拾う人も。急坂を登り国道を土湯温泉まで歩き、昼食をとり、定期バスで戻りました。

6月 8日(土)	八木田橋～第5堰堤
9月 7日(土)	桜づつみ公園
10月17日(木)	小富士橋周辺

第1回は約60の事業所と会員1,000人が参加して、6ヶ所でゴミ拾いや草刈りをしました。その後資料室の脇でゴミの分別をしました。第2回は今年もスズメバチやアシナガバチの巣が多く、危険なので、ゴミ拾いをしました。ゴミが多い桜づつみ公園に約500人が集り、ゴミを拾い集めました。タイヤなどの粗大ゴミは少なかったが、花火のカス、焼肉の網や包みなど多数あり、マナーの悪さが目立ちました。第3回は役員と関係団体有志15名で2時間以上かけ、小富士橋下堤防の草刈りをしました。びっしり茂ったクズなどのツルには手を焼きました。

荒川クリーンアップ大作戦

